

取扱説明と お手入れガイド

MANUAL & CARE GUIDE



住まいと暮らしの創造企業グループ



暮らしをやさしくつむ家



アフターメンテナンスのお問い合わせは下記にて承ります。

TEL.03-3220-3900

受付時間／24時間受付(年中無休)
※委託先のコールセンターで24時間受付いたします。

E-mail : after@hosoda.co.jp

＝ 重要ですので必ず一読ください ＝

住まいのお手入れについては弊社ホームページ掲載の
「住まいのお手入れガイド」もお役にたください。



<https://www.hosoda.co.jp/after/special/schedule/>

住まいと暮らしの創造企業グループ

暮らしをやさしくつむ家





CONTENTS

01	お引越しの前に	
	シーリング荷重制限	04
	エアコン電圧について	04
	郵便ポスト	04
	壁下地について	05
	室内扉の外し方	05
	階段手摺の脱着	05
	台所水栓(浄水カートリッジがある場合)	05
02	お住まいになられたら	
	[内装材のお手入れ]	
	クロス	06
	フローリング	06
	建具・サッシ	07
	[水廻りのお手入れ]	
	排水管	08
	洗面化粧台	08
	キッチン	08
	浴室	09
	洗濯機排水口	09
	バルコニー	10
	トイレ	10
	節水型トイレの使用についてのお願い	11
	[結露について]	
	換気扇	12
	複層ガラス	12
	室内の結露予防対策	12
	[庭木のお手入れ]	
	水やり	13
	剪定	13
	薬剤散布	13
	芝生	13
03	よくあるQ&A	14
04	お客様へ	15

シーリング荷重制限

各居室の天井照明用電源として設置されている引掛シーリングは、シーリングから直接吊り下げるタイプの場合は器具の重さ5kg以下でご使用ください。

また、照明器具に付属されている取付金具を利用して天井面にビスなどで直接止め付けるタイプの照明器具の場合は10kg程度の重さまで安全に設置できますが、石膏ボードを貫通し天井下地の木部へ確実に固定することが必要なため、有効長さ35mm以上のビスをご使用ください。



エアコン電圧について

エアコン用のコンセントは専用コンセントとなっており、100Vと200Vのいずれにも対応できる仕様となっております。各室のコンセント電圧と異なる電圧のエアコンを取り付ける場合は、取付業者に次の2点を別途ご依頼ください。

200V電圧エアコンを配置する場合

- ①分電盤の配線用遮断器(回路ブレーカー)を100Vから200Vへ接続替え。
- ②コンセントを200V電圧の形状へ取替え。

なお、①・②の工事に要する費用はお客様のご負担となりますのでご了承ください。コンセントの電圧と異なる電圧のエアコンを設置すると機器の故障や火災等重大な事故につながる原因となりますので、必ずコンセント電圧とエアコン電圧を合わせてから設置してください。

※エアコンを設置する際には、必ず柱・筋交い位置及び外壁化粧モールの位置をご確認ください。詳しくはお問い合わせください。



郵便ポスト

郵便ポストにはお引渡し時点で、暗証番号が設定されているものがあります。

暗証番号は「取扱説明書」をご確認ください。



壁下地について

壁下地 確認方法

壁・天井に機器・絵等を取り付けるときは、下地をご確認の上、ビス・釘をお使いください。なお、壁・天井の下地位置は、市販の下地探し器具をご利用ください。

※釘はステンレス釘をご使用ください。



カーテンレール下地 確認方法

カーテンレールを取り付ける際は、ビスが下地材に20mm以上の深さまで固定されるように施工をしてください。ビス長さが不足していると、ビスが下地の木部に十分固定されず、ビスの緩みやカーテンレールの落下の原因にもなりますのでご注意ください。特に、吹き抜けに面した室内開き窓等の上部は、下地の木部寸法が小さいことからカーテンレールを設置する場合は必ず位置をご確認いただきますようお願いいたします。



室内扉の外し方

室内扉の外し方については、メーカーごとに異なるため、取扱説明書をご覧ください。

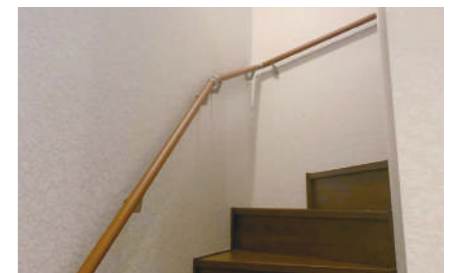
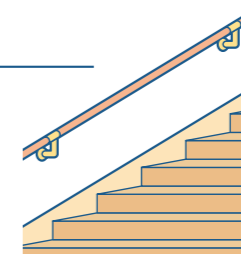
※アームストッパーは強く開閉すると蝶番が変形する原因となりますのでご注意ください。



階段手摺の脱着

階段の手摺は脱着できます。

詳しくは、別紙「手摺の脱着について」をご参照ください。



台所水栓 (浄水カートリッジがある場合)

浄水機能を利用されるときは、使用開始前に浄水カートリッジを取り付けてください。使用後に閉栓してもヘッドの残水が多少流出しますが、故障ではありません。お引渡し後、浄水機能を初めて利用されるときは、使用開始前に浄水カートリッジを取り付けてください。使用後に閉栓してもヘッドの残水が多少流出しますが、故障ではありません。



※画像はすべてイメージです。

クロス

クロスが汚れた場合

水気を固く絞った布でやさしく拭いた上で、乾拭きをしてください。また、水気はカビの原因となりますので、こまめに水気を拭きとってください。がんこな汚れにはその原因によって**専用の洗剤**をご使用ください。

※紙や布のクロスは水拭きできません。



フローリング

日常のお手入れと汚れ落とし

木製の床材は特に、水気によってひびや反り、隙間等が生じる恐れがありますので、日常のお手入れには、なるべく水を使わないことをお勧めいたします。普段は掃除機でほこりやゴミをとり、市販の床用お掃除シートを使われるとよいでしょう。洗剤拭きや水拭きをした際は、最後に乾いた布で拭きをして十分に水気をとるように心がけてください。



ワックス

フロアは「ワックスフリー製品」でワックス掛けは必要ありませんが、ご利用になる場合は、お渡しした取扱説明書に記載されている推奨品をお使いください。他のワックスはトラブル(はじき、はがれ等)の原因になりますのでご注意ください。お求めはお近くのホームセンター等にてお願いいたします。



コーティング

フロアコーティングに関しては、**当社指定業者**にご相談ください。

〈重量物を置く場合〉
グランドピアノなど重量物を置く場合は床下補強が必要となる場合があります。

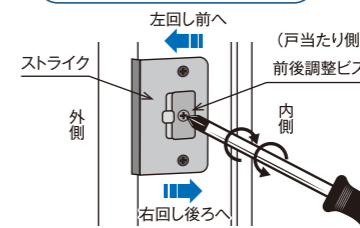
建具・サッシ

木製ドア・扉

お掃除はから拭きを基本としてください。水分が多いとくいを生じる可能性がありますので水拭きや洗剤を使用する際はご注意ください。特に白木部分はシミのもととなります。

※建て付けのくいはお客様ご自身でも調整が可能です。詳細は、メーカーのホームページをご覧ください。お問い合わせください。

ラッチ/クレセントの調整



※調整方法は建具の種類、メーカーによって異なる場合があります。



サッシガラスの熱割れ

直射日光が当たる場所など極端な温度差により熱割れが生じることがあります。

サッシガラスの熱割れは、**メーカーの保証外**となりますので、下記「熱割れ予防のポイント」をご参照ください。

熱割れ予防のポイント

- ガラス面にカーテンやブラインドを密着させない。
- 暖冷房の、冷房の温風、冷風を直接ガラスに当てない。
- ガラス面にポスター等の紙や、熱反射フィルムを貼ったり、ペンキを塗ったりしない。
- 室内に熱だまりをつくらない。
- ガラス近くにソファ等の家具を置かない。

サッシの調整

〈サッシの建て付け調整〉



※調整方法はメーカーによって異なる場合があります。

サッシは上下にある調整ネジで建て付けが調整できます。



シャッターのお手入れ

シャッターはレールにごみや砂埃がたまりやすく、放っておくとシャッターの上げ下げがスムーズにできなくなる場合があります。レール部分は定期的にお掃除してください。

また、強風時にはサッシ下部から雨が吹き込む可能性もあるので、そのような場合は雑巾を置いてください。

※写真の○印の部分



※画像はすべてイメージです。

排水管

トラップ

排水管には「トラップ」という、水をためた部分(封水)により管内の臭気を遮断する仕組みが採用されています。この封水がなくなると下水の臭気や害虫があがってくる場合があります。しばらく使用しないと封水が蒸発し臭う場合がありますが、何度か水を流しトラップに水が溜まれば解消します。定期的にパイプ用洗剤等でお手入れをして、排水管の詰まりを防いでください。

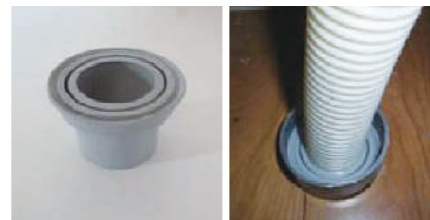


洗面化粧台

サンリーゴム(防臭パッキン)

排水口と排水ホースの隙間を埋めるもので、下水からの臭気を遮断しています。収納に物を押し込むことにより、このサンリーゴムが外れると、洗面台で異臭がすることがあります。まずは、こちらをご確認ください。

※ 収納内に物を入れすぎると、トラップが押されて外れることがありますのでご注意ください。



キッチン

排水口

詰まりや悪臭の最大の原因は「油」です。直接流さないようにしましょう。また、次のようなお手入れも必要です。

- 定期的にパイプ用洗剤で洗浄する。
- 排水カゴもこまめに洗浄する。



浴室

浴槽内

排水栓の中にあるヘアキャッチャーと、排水栓の操作ボタンは取り外し可能ですので、定期的に掃除をしてください。

換気乾燥暖房機

定期的にフィルターの掃除をしてください。



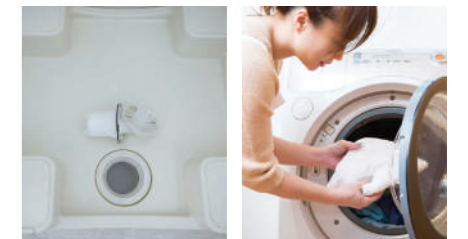
洗濯機排水口

洗濯機の排水管トラップ

乾燥機能付きドラム式洗濯機は要注意

乾燥機能付きのため、排気が排水口に流れることにより、トラップの封水がなくなり、異臭がすることがありますのでご注意ください。また密封性が強いので、風呂の残り湯を使用することによりニオイが付きやすくなります。洗面室での異臭の原因は、洗濯機の排水管トラップや排水口の汚れ、排水ホースや洗濯槽の裏側の汚れ、カビなども考えられます。汚れや湿気がたまりやすいところですので、日頃から「**汚れをためない**」「**乾燥を心がける**」など臭いの予防を心がけてください。

定期的なお手入れが必要です!



※ 画像はすべてイメージです。

バルコニー

排水口の清掃

豪雨や降雪時に雨水があふれて室内に侵入しないよう、排水口周りの落葉やゴミ、砂等は1ヶ月に一度くらいは取り除くことをお勧めいたします。

また、防水層保護のため、重量物や固いものを直接置くこと、動物等の糞尿の放置、火気等には十分ご注意ください。



トイレ

トイレの水量

現在設置している節水型は、使われる水量が少ないため、一度に流す汚物・紙の量や使い方に注意が必要です。

- ① トイレtpーパーは5m(ダブルなら2.5m)目安まで ⇒ 「大」洗浄
- ② トイレtpーパーの使用量が多いとき ⇒ 二度洗浄してください。
- ③ 小用でも紙の使用が多いとき ⇒ 「大」洗浄

詰まり

床が水に濡れないように養生してから、まずはラバーカップをお試ください。

臭い

詰まりではなくトラップの封水きれも考えられます。しばらく使用しないと臭うことがありますが、何度か水を流し封水が溜まれば解消します。



節水型トイレの使用についてのお願い

この建物は、節水型のトイレが設置されています。

節水型のトイレは、従来の製品に比べて少ない水の量で洗浄できるのが特徴です。しかし、使用方法を誤ると詰まりの原因となりますので、下記の注意点に留意した上でのご使用をお願いいたします。

⚠ 使用時のご注意

1度に流すトイレtpーパーの量は5m程度

大量のトイレtpーパーを一度に流さないでください。1度に流すトイレtpーパーの量は5m程度を目安にしてください。また、大便時に小使用洗浄をしないでください。

誤って異物を落としたり流す前に拾い出す

トイレtpーパー以外の紙を使用したり、便鉢に配管が詰まるような異物を落とさないでください。誤って落とした場合は、水を流す前に拾い出してください。

詰まりやすい物は流さない!!

便器には新聞紙、ティッシュtpーパー、紙オムツ、生理用ナプキン、流せるネコ砂など、詰まりやすい物は流さないでください。



流せる「お掃除tpーパー」は1枚ずつ流すなど注意

トイレに流せる「お掃除tpーパー」でも、量などの使用条件により詰まりが発生することもあります。使用にあたっては、1枚ずつ流すなどの注意をお願いします。

輸入品のトイレtpーパーには注意!!

輸入品等のトイレtpーパーを詰まらせるケースが増えています。水に溶けにくく破れにくい紙は詰まりの原因となります。



トイレtpーパーをたくさん使用したら大洗浄を

女性の小用で紙をたくさん使用された場合、小洗浄を使用すると紙が流れない場合がありますので、大洗浄の方でご使用ください。

水を流す際は必ずタンク内を満水に!!

必ずタンク内が満水になってから水を流してください。タンク内が満水になる前に水を流すと洗浄不良や詰まりの原因になり、汚水があふれて家財に損害を与える恐れがあります。

詰まったときは取り除くまで水を流さない

便器の排水路が詰まった場合は、そのまま水を流さないでください。便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。詰まったときには、市販の吸引器(商品名:ラバーカップなど)を使用して取り除いてください。

定期的に便器内の封水を補充する!!

長期間使用しない場合は、封水が蒸発し、配管内の臭気がトイレ内に逆流する恐れがあります。定期的に封水を補充してください。



※画像はすべてイメージです。

換気扇

24時間換気扇の場合

24時間換気は法令により義務づけられています。また、結露の原因ともなりますので特別な事情がない限り、常時運転をお願いします。

フィルターは換気量の低下や結露の原因となるため、定期的にお手入れをしてください。お手入れの方法については、取扱説明書をご覧ください。

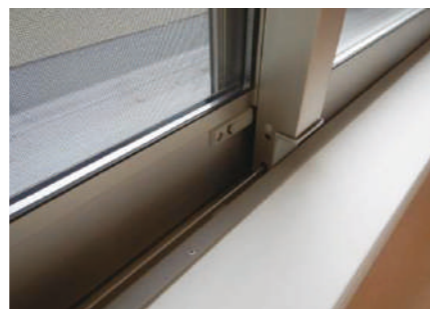


電源スイッチを切ったり、換気ガラーを閉めることのないようにお願いします。但し、台風、大雨の時、風が吹き込むような場合は電源を切り、ガラーを閉めてください。(その後忘れずにお戻しください。)

複層ガラス

複層ガラスは結露しないと思われがちですが、使用方法によってはガラス本体・サッシ枠共に表面結露する場合があります。放置しますと、付近のフローリング等を傷めますので、こまめにふき取るようにしてください。

※サッシガラスの熱割れについては、P.07をご覧ください。



室内の結露予防対策

水蒸気の発生をおさえる

加湿器・植物
水槽など

加湿器等で必要以上に湿度を高くしすぎないことや、観葉植物、水槽にもご注意ください。室温20～22度、湿度40～50%程度に維持するのが理想です。

こまめに換気をする

窓を開けて
外気を取り込む

晴れて天気の良い日は、窓を開けて新鮮な空気を取り込むよう心がけましょう。窓は複数開けて、スムーズな給気～排気の空気の通り道をつくるようにしてください。



水やり

表面の土が白っぽく乾いてきたらたっぷりと与えます。季節によって水やりの時間帯や回数には注意が必要です。



剪定

樹木が大きくなりすぎるのを防いだり、通風や日照を良くして木の健康を維持するだけでなく、台風被害も避けられます。樹木の種類によって剪定の時期には注意してください。



薬剤散布

病害虫が発生する前の散布が効果的です。薬剤を散布する際は、マスクや手袋を使用し、皮膚や目、口を露出しないように注意してください。近隣への配慮から、風の強い日は避けましょう。



芝生

こまめな水やり、適度な刈り込み、春先に一度の施肥が必要です。日陰は枯れやすく、芝の上に長期間ビニールプールなどを置き続けると蒸れて枯れやすくなりますのでご注意ください。

〈水やりの目安〉

夏は毎日、それ以外の時季は3日に一度、朝か夕方にたっぷりと与える。

〈刈り込みの目安〉

大体2cm程度に保つ。10月でやめ、以降は伸ばす。

〈施肥の目安〉

春先に一度、芝生用の肥料を与える。



※画像はすべてイメージです。

Q1 | 玄関ドアの鍵がかからなくなりました。

A 中からは施錠できますが、外から鍵をさすと回らない症状の場合は市販の鍵穴用スプレー（パウダースプレー）で鍵穴内の埃ゴミ等を取り除いてください。鍵穴用スプレーはホームセンターで購入可能です。

Q2 | 玄関ドアの合鍵を作成したいです。

A 各メーカー（YKK AP、LIXIL）のパーツショップというオンラインショップで注文が可能です。

Q3 | 室内に黒アリが発生しました。対処方法を教えてください。

A 春から夏にかけて問い合わせが多数あります。ご自宅周辺に市販の薬剤を散布していただきますようお願いいたします。

Q4 | 保険会社に提出用の耐火構造証明書を発行したいのですが細田工務店で発行していただけますか？

A 当社で証明書の発行はしていないので、保険会社の書式のものをお送りいただき、その書式に当社の署名・捺印をさせていただきます。

Q5 | 床にはどのくらいの重量のものを置けますか？

A 1㎡あたり180kgと設定をしておりますが、条件によって異なりますので、ご相談ください。

Q6 | 収納内部の棚板を追加したいです。

A お客様に幅・奥行・厚みをご連絡いただければ、見積もり・発注・ご郵送が可能です。

細田工務店
よくあるご質問はこちら



株式会社LIXIL
お客様サポートはこちら



株式会社WOODONE
お問い合わせ・サポートはこちら



お客様へ

「住まい」は様々な職人さんの手仕事で完成するものであり、
使われている「木」は自然素材です。

日本人は古来から「木」を建築や家具、工芸品などに多用し、
経年変化によって色が変わったり、縮みや反り、
割れなどをお手入れしながら、その風合いを好んできました。

「木」だけでなく、「住まい」に使われる素材には、乾燥⇄湿気で収縮したり、
光や熱で褪色や変形するなど
使っていくうちに変化が生じる素材がたくさん使われています。

その中には、日常のお手入れや取り扱いの注意によって
変化を生じにくくすることができるものもあります。

みなさまが、末永く快適に弊社の家と
おつきあいいただけますようお願いを込めて……。